



宮地志行

出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

宮地 志行（みやち しこう）は戦前日本の洋画家、挿絵画家。東京府渋谷区千駄ヶ谷・岐阜県日吉村半原で活動し、40代で早世した。本名は景樹（かげき）。

経歴

1891年（明治24年）7月26日岐阜県土岐郡日吉村半原に宮地文一の長男として生まれた^[3]。5,6歳頃から絵を始めた^[4]。1901年（1901年）半原尋常小学校に入学し、1906年（明治39年）岐阜県立東濃中学校に進学した^[3]。

1909年（明治42年）卒業後^[4]、上京して千駄ヶ谷町の叔父美一宅に住み^[5]、フランスから帰国直後の岡精一に師事し、後期印象派の影響を受けつつアカデミック美術を習得した^[1]。大日本水彩画会研究所で研究し、1913年（大正2年）日本水彩画会創立に参加した^[3]。1922年（大正11年）9月太平洋画会准会員、1930年（昭和5年）3月30日展覧会会友に推薦された^[3]。

昭和初期から高間惣七・中村不折に師事し^[4]、NHKラジオ雑誌、時事新報社『少年』『少女』、主婦之友社、興文社^[2]、『国定教科書』等の挿絵を手がかけた^[4]。1931年（昭和6年）母校日吉第一尋常高等小学校を設計したほか、土籬・半原操り人形淨瑠璃の道具も制作した^[1]。1932年（昭和7年）頃^[6]故郷半原にアトリエを建設し、東京との間を行き来した^[4]。

1935年（昭和10年）3月悪性関節炎となり^[4]、夏手術するも効果なく、1936年（昭和11年）10月12日^[3]四谷区慶應病院で死去した^[2]。病気は結核ともいいう^[3]。22日には父文一も死去し、葬儀は合同で行われた^[3]。

1978年（昭和53年）アトリエは老朽化のため取り壊された^[6]。

宮地 志行

SHIKOH M.^[2]



1918年（大正7年）撮影

生誕

宮地景樹

1891年（明治24年）7月26日
岐阜県土岐郡日吉村半原

死没

1936年（昭和11年）10月12日
東京都東京市四谷区慶應病院

国籍

● 大日本帝国

教育

岡精一、高間惣七、中村不折

著名な実績

洋画、童画

流派

アカデミック美術

配偶者

加知光枝

選出

日本水彩画会、太平洋画会

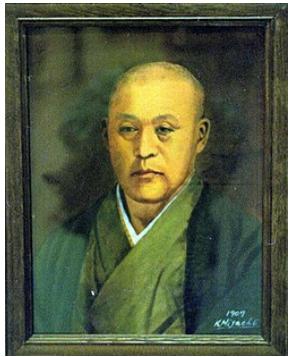
影響を受けた

ジョルジュ・スーラ、ポール・シニャック、ポール・セザン
ヌ^[1]



1911年（明治44年）大日本水彩画会研究所 X印が宮地景樹

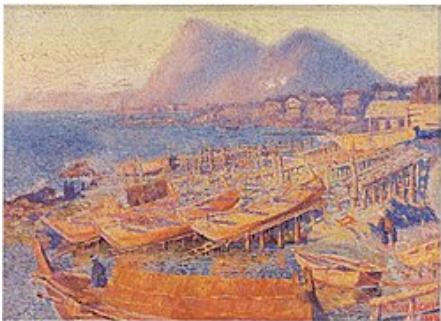
絵画



1907年（明治40年）「小栗兵左衛門」



1924年（大正13年）岡精一アトリエにて



1912年（明治45年）「漁村」（房州の海）



志行と妻の光枝



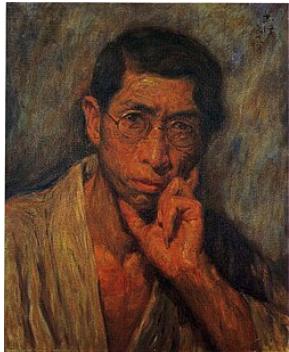
1915年（大正4年）「ストーブをたく少女」



宮地光枝・アトリエにて絵のモデルも光枝



1919年（大正8年）「滝」（田立の滝）
岐阜県美術館所蔵



1922年（大正11年）「自画像」
岐阜県美術館所蔵



1934年（昭和9年）「母娘」
岐阜県美術館所蔵



宮地志行アトリエ 1



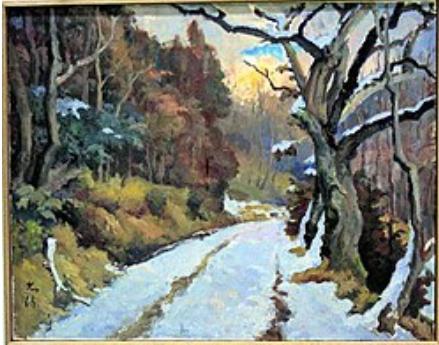
宮地志行アトリエ 2



宮地志行アトリエ 3



志行の富士山登山・山頂にて



1936年（昭和11年）「雪の路」（雪の半原）

絶筆



1902年「少年」志行11歳の時の描画

岐阜県美術館所蔵

- 滝
- 自画像
- トルソーのある静物
- 母娘
- マントの少女
- 老父
- 裸婦

瑞浪市陶磁資料館所蔵

- 窯場の風景
- 桃太郎
- 雪景色
- 椿
- 花
- いがみの権太
- 鮭
- 牡丹
- 風景
- 兎
- 花瓶と林檎
- カンナ
- 風景
- 加知幸平（素描）
- 石膏
- 黒い花瓶
- 白いオウム
- 桃畠風景
- 雪景色
- オウム

- [雪の山](#)
- [赤いシャクヤク](#)
- [山里](#)
- [花瓶の赤い花](#)

木彫の作品

- [老人](#)
- [沐浴](#)
- [墨壺](#)
- [仙人](#)
- [鳥追](#)

土雛や石膏の作品

- [桃太郎](#)
- [翁1](#)
- [翁2](#)
- [恵比寿](#)
- [大黒](#)
- [加藤清正](#)
- [義経](#)
- [いがみの権太](#)

展示会の記録

- 遺作展(1961年)瑞浪市 (<http://shikoh.g1.xrea.com/sub07.htm>) [PDF参照](#)
- 遺作展(1994年)瑞浪市 (<http://shikoh.g1.xrea.com/sub06.htm>) [PDF参照](#)
- 遺作展(2000年)瑞浪市 (<http://shikoh.g1.xrea.com/sub062.htm>) [PDF参照](#)
- 梅野記念絵画館(2014年)東御市 (<http://shikoh.g1.xrea.com/sub024.htm>) [PDF参照](#)
- 丸山晩霞記念館(2014年)東御市 (<http://shikoh.g1.xrea.com/sub063.htm>) [PDF参照](#)
- 特別展示(2024年)瑞浪市 (<http://shikoh.g1.xrea.com/sub066.htm>) [PDF参照](#)
- [図録1994年版\(PDF/11MB\)](#)
- [図録2015年版\(PDF/15MB\)](#)

挿絵

- 安倍季雄『幼年冒険小説集』国民図書、1929年（昭和4年）
- 安倍季雄『少年世界偉人読本』大阪宝文館、1930年（昭和5年）
- 沖野岩三郎『やんばうさん』主婦之友社、1934年（昭和9年）
- 水谷準「冒険童話しろくろ大使」『主婦之友』1934年（昭和9年）6月号
- 須藤次雄『優良コドモエホン』須藤雄鳳堂、1935年（昭和10年）
- 沖野岩三郎著「宛名印記」第34話「山内神斧君と宮地志行君」(p138～p145)に志行の東京での生活の一端が面白く書かれている。志行のホームページにその一部を紹介している。

挿絵の作品

- [冒険童話しろくろ大使](#)
- [サルカニ合戦](#)
- [桃太郎](#)
- [楠木正成 1](#)
- [桜井の決別](#)
- [歴史](#)
- [楠木正成 2](#)
- [千早城の戦い](#)
- [楠木正成 3](#)
- [新田義貞](#)
- [物語](#)
- [挿絵PDF](#)

交友

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ■ 横山大観^[2] ■ 下村觀山^[2] ■ 安倍季雄^[4] ■ 丸山晩霞^[4] ■ 藤島英輔^[4] ■ 沖野岩三郎^[1] ■ 葉書など書簡リストPDF | <ul style="list-style-type: none"> ■ 北川千代^[1] ■ 石井柏亭^[1] ■ 横山美智子^[2] ■ 大佛次郎^[2] ■ 林芙美子^[2] |
|---|---|

家族

- 父：[宮地文一](#)（慶應元年（1865年）10月25日 - 1936年（昭和11年）10月22日） - 日吉尋常高等小学校長、日吉村長^[5]。
- 母：[けい](#)（1873年（明治6年）5月7日 - 1961年（昭和36年）4月14日） - 可児郡今渡地主田口家娘^[5]。
 - 妹：[筆子](#)（1893年（明治26年）生）^[7] - [熊崎健一郎](#)弟康人妻^[3]。
 - 妹：[秋子](#)（1897年（明治30年）生）^[7]
- 妻：[光枝](#)（1899年（明治32年）11月15日 - 1980年（昭和55年）5月20日） - 加知幸平娘。姓名判断に従い君枝と称した^[6]。1918年（大正7年）3月結婚^[7]。
- 長女：[伸枝](#)（1919年（大正8年）2月15日 - 1978年（昭和53年）5月30日）^[1] - [瑞浪土岐町歯科医市川義雄](#)妻^[4]。
- 長男：[完自](#)（1923年（大正12年）1月6日 - 2017年（平成29年）11月19日）^[1] - 正八位を拝領
- 孫：[完行](#)



1907年（明治40年）可児郡宝積寺にて
右から宮地秋子、景樹、けい、文一、ふで

脚注

1. ^ a b c d e f g h 宮地志行展.
2. ^ a b c d e f g h 遺作展.
3. ^ a b c d e f g h 紹介.

4. ^ a b c d e f g h i j 記録.
5. ^ a b c 文一の記録.
6. ^ a b c アトリエ.
7. ^ a b c 写真.

参考文献

- “画家宮地志行の紹介 (<http://shikoh.g1.xrea.com/sub02.htm>)”. 宮地志行遺作保存会. 2018年2月9日閲覧。
- “画家宮地志行のアトリエ（画室） (<http://shikoh.g1.xrea.com/sub05.htm>)”. 宮地志行遺作保存会. 2018年2月9日閲覧。
- “画家宮地志行展の記録 (<http://shikoh.g1.xrea.com/sub06.htm>)”. 宮地志行遺作保存会. 2018年2月9日閲覧。
- “画家宮地志行遺作展の記録 (<http://shikoh.g1.xrea.com/sub07.htm>)”. 宮地志行遺作保存会. 2018年2月9日閲覧。
- “宮地文一（画家宮地志行の父）の記録 (<http://shikoh.g1.xrea.com/sub09.htm>)”. 宮地志行遺作保存会. 2018年2月9日閲覧。
- “画家宮地志行の記録 (<http://shikoh.g1.xrea.com/sub025.htm>)”. 宮地志行遺作保存会. 2018年2月9日閲覧。
- “宮地兵次郎・文一・志行の写真 (<http://shikoh.g1.xrea.com/sub091.htm>)”. 宮地志行遺作保存会. 2018年2月9日閲覧。
- 宮地完行「宮地志行（みやちしこう）のこと (<http://www.city.tomi.nagano.jp/file/20131.pdf>)」『丸山晚霞記念館だより』第1号、丸山晚霞記念館、2014年9月。 <http://shikoh.g1.xrea.com/sub063.htm>

外部リンク



- 画家 宮地志行の公式サイト (<http://shikoh.g1.xrea.com/>)
- 宮地兵次郎の公式サイト (<http://miyachi2002jp2.g1.xrea.com/>)

「<https://ja.wikipedia.org/w/index.php?title=%E5%8D%96%E5%8D%96%E5%8D%96&oldid=104564430>」から取得